

Ⅷ. ひとり親家庭への支援の充実 (ひとり親家庭等自立促進計画)

(1) 関係機関との連携による相談体制及び情報発信の充実

ひとり親家庭の様々なライフスタイルに対応出来るよう、令和6年度(2024年度)から母子父子福祉センターにおいて、ひとり親家庭の悩み全般相談のオンライン対応や、専門員相談の夜間相談を開始しました。また、これらの相談窓口や制度の情報を必要とする人たちに届けるため、児童扶養手当の手続きの際に案内やチラシを配布したほか、ホームページやLINEでの情報発信を行いました。

①ひとり親家庭等の相談対応実績

子育て給付課対応分

内 容	件 数
生活一般（就労・家庭紛争・住宅等）	506件
児童（養育教育等）	36件
生活援護（貸付・児童扶養手当等）	399件
その他（母子生活支援施設等）	17件
合 計	958件

母子父子福祉センター対応分

内 容	件 数
ひとり親家庭の悩み全般	318件
弁護士による法律相談	67件
専門相談員による相談	46件
合 計	431件

(2) 就業支援

ひとり親家庭の経済的自立を支援するため、職業訓練中の生活費を支援する給付金の支給を行ったほか、資格取得や技能取得のための講座を実施しました。また、就労や資格取得を希望する人には自立支援プログラムを作成しハローワークなどにつなぐ等の支援を行いました。

①ひとり親家庭自立支援給付金事業実績

区 分	件 数
自立支援教育訓練給付金	5件
高等職業訓練促進給付金	94件

②就労支援講座実績

内 容	回 数	延べ参加者数
介護職員初任者研修	15回	47人
日商簿記3級対策講座	23回	113人
ビジネスパソコン基礎講座	9回	73人
医科医療事務3級検定講座	19回	114人

(3)子育て・生活支援

子育て支援を行うファミリー・サポート・センター利用料の補助や、疾病や冠婚葬祭などの社会的事由または技能習得のための通学などの自立促進に必要な事由が生じた世帯へのヘルパー派遣を行う日常生活支援事業を利用しやすくなるよう、年間利用上限 10 日間から 80 時間に見直し、ひとり親家庭の仕事と家庭の両立を支援しました。また、ひとり親家庭の情報交換、孤立防止を図るため、交流事業を行いました。

①ひとり親家庭等日常生活支援事業実績

利用区分	利用者の負担額 ※所得の状況に応じて異なる	利用世帯数	延べ利用回数
<u>子育て支援（ファミサポ利用料の補助）</u> 【実施場所】家庭生活支援員*の居宅 （1時間以上から時間単位での利用）	1時間あたり 0円～150円	9世帯	103回
<u>生活援助（ヘルパー派遣）</u> 【実施場所】利用者の居宅 （1時間以上から時間単位での利用）		0世帯	0回

②交流事業実績

内容	回数	延べ参加者数
母と子・父と子とのバスツアー	1回	75人
夏休み食育講座	1回	13人
クリスマス会	1回	52人
憩いの場交流事業	88回	255人

★は資料編「用語の解説」をご覧ください

(4) 経済的支援・養育費の確保

ひとり親家庭の経済的支援のため、児童扶養手当の給付、母子父子寡婦福祉資金の貸付、養育費確保に係る弁護士費用の補助や公正証書等作成促進補助を行いました。

① 児童扶養手当支給実績

区分	延べ支給児童数
児童扶養手当	44,137人

② 母子父子寡婦福祉資金貸付実績

区分	決定件数
就学資金	3件

③ 養育費確保のための補助実績

区分	決定件数
公正証書等作成促進補助金	42件
弁護士費用補助金	3件

(5) 子どもへの支援

ひとり親家庭の中高生を対象に比較的年齢の近い大学生世代の指導員を配置し学習支援教室を実施しました。また、令和6年度(2024年度)より、こどもの健やかな成長のため、離れて暮らす親と子の親子(面会)交流を支援する事業を開始しました。

① 学習支援教室実績

内容	回数	延べ参加者数
学習支援教室	57回	383人

② 親子(面会)交流支援事業実績

内容	回数
事前面接	9回(9人)
親子交流	4回(2組)



学習支援教室の様子